



コットンメール 53号

平成 22 年 4 月 15 日 発行



北原学芸員が北海道大学准教授に アイヌ民族博物館学芸課に韓国出身の朴（パク）さん勤務

北原次郎太学芸員が、4月から北海道大学アイヌ・先住民研究センターの准教授に就任しました。北原学芸員は、アイヌ語や芸能、儀礼など多くの専門知識や技術を有し、アイヌ文化に精通しているため、博物館にとって必要な人材でした。これからは、北海道大学で、未来のアイヌ民族子弟の教育に重要な役割を担うと期待しています。今後も当館の客員研究員として当館に所属し、様々な面で協力いただきます。

また、先月まで北見工業大学の研究員だった朴炳宰さんが、アイヌ民族博物館学芸課に特別研究員として就任しました。朴さんは、作物の生理学が専門で、当館ではアイヌ文化研究の傍ら、韓国語の解説を行います。韓国からの来館者が多い当館にとっては、頼もしく、心強い存在となります。（きだ みずえ）

●着任のことば

「初めまして！ 4月から当館の特別研究員として入った朴炳宰（パクビョンゼ）と申します。

1年間当館でアイヌ民族文化に関して研修を受けながら、韓国の来客者へのアイヌ文化の解説、韓国語の通訳ガイドの養成、啓発資料の翻訳などの業務とともに、今まで、大学や関連機関で遂行してきた植物に関連する知識や経験を生かして、アイヌ民族における伝承有用植物の検証および解析活動を行っていきたくと思っています。

しかし、アイヌ民族や文化に関する知識の浅さや自分の力の無さを毎日痛感しておりますが、皆様の助けもあってとても充実する日々を送っています。当館の業務はもちろん、今後、町民を対象に韓国語講座の開設、山菜および薬草の勉強会など白老町の地域活性化につながる様々な活動も進めていきたいと思っておりますので、皆様！いつでも気軽に当館を訪ねてください。お待ちしております。」



（パク ビョンゼ）



パイカラコタンノミ（春の村祭り）開催案内
5月1日（土）10時30分～12時 ポロチセ
神々に無病息災・繁栄を祈る儀式です。
白老町民は無料で入館・参加できます。





ハイブンカラ チトウイエ ワ チケブ (ツルウメモドキを採って繊維をとりました)

4 月初旬、イオル事業担い手育成研修で、着物やタラ(荷縄)などの、素材となる繊維がとれるツルウメモドキを採取しました。通常採取時季は 1~2 月頃が適当で、昨年の研修もその頃に実施しましたが、今年は研修生による模擬授業の実施や、木彫工芸品の製作学習などを先に行なったので、雪融け頃の採取という時季はずれとなりました。

水を充分吸い上げたツルウメモドキは堅く、採るのに力が要りましたが、その反面すでに雪が融けていたため動きやすく、短時間で必要な量を採取できました。採取に当たって研修生は、他の植物に巻きついた螺旋状のものよりも、なるべく真っ直ぐで、節が少ないもの、木肌が荒くない若いものを選ぶことに注意したと言っていました。二度目の経験だからわかったのだと感じていたようです。その成果があつてか、昨年より効率良く、無駄なく良い繊維を取ることができました。二度目の今年の経験から、「伝統」の継承は、継続し反復して行なうことが大切だということがわかりました。



◆ツルウメモドキの採取

41 号でも紹介しましたが、ツルウメモドキの、外皮から剥がしたばかりの繊維は緑色をしているので、熱湯に数分浸けたのち、雪の上で晒すか、竿に掛けて雨晒しにして漂白します。雪が融けてしまった今回は、雨晒しの方法をとることにし、取った繊維を屋外の竿にかけて 2 週間ほど置いておくことにしました。



◆外皮と繊維を剥離はくり



◆チェブケレ(鮭皮製靴)

ちなみに、昨年の繊維から作った糸は、チェブケレ(鮭皮の靴)を作る時の縫い糸に使用しました。ツルウメモドキの繊維は、弓の弦にも使われたほど、伸張度が高く、強い繊維なので、硬い鮭の皮を縫うのに適しています。

今回処理した材料は、糸に仕上げ、エムシアツ(刀掛け)やタラ(荷縄)などを作る素材として保存しておきます。(きだ みずえ)



パイカラ アン ポロトニタイ アヌカンロ ! (ポロトの森に春が来た!)

皆さん、イランカラプテ。

私たちイオル事業担い手育成研修生の新年度最初の模擬授業のテーマが決まりました!「ポロトの森で自然観察会(公開模擬授業)」となりました。

私たちは、ポロトの自然を通してアイヌ文化を伝えることを主とし、2チームに分かれポロトの森を案内します。

内容としては、植物のアイヌ語名やアイヌが利用していた植物の利用方法(食用、薬用、民具の材料)など、春の自然を通してたくさんのアイヌ文化を伝えます。是非、皆さんも私たちと一緒にポロトの森を歩いてみませんか? 詳しい日程は、次の通りになります。

(やまだ みさと)



◆動物の痕跡

日時 : 5月22日(土) 13:00~14:30

タイトル:「春のアイヌ有用植物を見に行こう」(川村・堀・八幡チーム)

対象者 : 中学生~

日時 : 5月23日(日) 13:00~15:00

タイトル:「ポロトの森、春の自然観察会」(木村・山田チーム)

対象者 : 小学生高学年~(親子)



◆ホウノキの実のお茶